

# 地域医療連携室だより

令和 6 年 1 月新年号 ・ 第 36 号  
大阪府立十三市民病院

## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様方はこの年末年始をいかがお過ごしになりましたか？

十三市民病院は、新型コロナウイルス感染症が 2 類相当から 5 類に移行となった昨年 5 月 8 日に、約 3 年間続いた「コロナ専門病院」の看板を外し、感染症診療に対応しうる「地域に信頼される急性期総合病院」を目標として、新たに再出発しました。

まず 5 月 8 日すぐに内科 2 次救急と HCU 稼働を再開し、一般診療の拡大を行いました。9 月には糖尿病・内分泌内科、消化器内科、産婦人科および小児科において、曜日設定はありますが、午後初診外来を開始し、10 月には小児科の時間外対応（平日 17:15~20:00）の再開、さらに結核診療も再開し、結核、新型コロナを含めた感染症診療は今後も続けていきます。

またコロナ禍当初に中止した分娩は令和 4 年 6 月に再開し、300 件近くの分娩に携わってきました。さらに母子ともに支援をと、昨年 12 月から大阪市産後ケア事業への参画も行っています。

「大阪府がん診療拠点病院」である当院は、淀川以北のがん診療を担っており、大阪市のがん検診をはじめ、自院でのがん症例の発掘・治療を推進しており、本年 4 月にはがん患者への緩和ケアを充実するために緩和ケア内科を標榜する予定です。今日では、コロナ禍前と同様に各診療科の外来、検査および処置・手術は全て行っています。また、入院治療も積極的に推進していますので、安心して患者さんをご紹介いただければと考えています。

近年、気候変動による大規模な風水害が頻発していますが、市町村災害医療センターである当院では、令和 3 年秋から災害医療ワーキングを立ち上げ、大規模災害マニュアルと BCP の改訂、院内での小規模災害訓練を繰り返し行ってきました。昨年 11 月には、院内全体で「線状降水帯により神崎川が氾濫するかも？」設定で災害訓練を行いました。これを踏まえて、今年は是非地域の皆さんと一緒に災害訓練が出来ればと考えています。

最後に、昨年 6 月から産婦人科が先陣を切って、看護部、地域医療連携室および医事課等、各部署でインスタグラムを開始しました。是非一度、ご覧いただければと思っています。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

大阪府立十三市民病院 病院長 倉井 修



OSAKACITYJUSOHP

### インスタグラム配信中

当院の診療やケアチームの活動、各部門の取り組み、セミナーの案内など医療機関の皆さまや市民の方のお役に立てる情報を発信しています。

# 産後ケア事業を開始しました

令和5年12月1日から大阪市の委託を受けて産後ケア事業を開始しました。

ご利用を希望される場合は、事前に大阪市の申請し、当院にお問い合わせ・お申込みが必要となります。



産後ケア事業 … 産後に心身の不調や育児不安等を抱える母親とその子を対象に、母親の心身のケアや育児サポートをし、産後も安心して子育てができる支援体制の確保を図ることを目的とした事業です。

## お母さんの体のサポート

産後の疲労を回復するための休息時間確保をサポートします。

## お母さんの心のサポート

不安や疑問・相談等お母さんに寄り添い、心のサポートをします。

## 赤ちゃんの育児サポート

沐浴の方法、授乳ケアや赤ちゃんの状態や発育に関することなどお気軽にご相談ください。

## 対象となる方

出産後2ヶ月未満のお母さんと赤ちゃん

\* 以下の要件を満たす方

- 大阪市内に住民票がある
- 心身の不調や育児不安がある
- その他、各区保健センター所長が利用を適当と判断した方

### 【ご注意】

- \* 乳児以外のお子様同伴でのご利用はできません。
- \* 病院での治療・入院を要する方はご利用いただけません。

## 利用方法

### 1. 大阪市への申請

- **事前に大阪市への申請が必要**です。(妊娠8ヶ月以降からサービス利用を希望する2週間前まで)
- 「利用登録承認通知書」が郵送されてきます。
- 詳細は、大阪市のHPをご覧ください、お住まいの区保健センターへご相談ください。

### 2. 当院へのお申込み

ご利用の前々日までに、当院代表番号までお電話ください。

※空き室状況によりご希望に添えない場合もあります。ご了承ください。

### 【当院の連絡先】

平日の9:00～16:00

TEL: 06-6150-8000 (代)

「産後ケア利用」とお申し出ください

## 利用料金

- 当院では宿泊型のショートステイのご利用になります。
- 1泊2日(最大6泊まで) 10:00～翌日19:00(5食付き)です。

	1泊2日 料金	その後1日ごとの 追加料金
市府民税課税世帯	4,250円	2,125円
非課税世帯・生活保護世帯	2,500円	1,250円

※詳細は、当院ホームページで  
ご確認ください。



管理栄養士による個人栄養指導外来では、患者さんやそのご家族と共同で食事について振り返り、治療方針に沿った食事の改善点をアドバイスします。その上で、これからの食生活において継続可能な目標を立案、実行できるようサポートし、必要な方には、継続して指導を行っています。また地域の先生方には、指導内容を「栄養指導情報提供書」としてご報告し、情報共有いたします。

### 栄養指導の内容

- 疾患に対する食事療法（糖尿病・高血圧症・脂質異常症・脂肪肝など）
- 栄養補給に関する悩み（化学療法中の食欲不振・低栄養・嚥下障害など）

### 予約方法

- 初回のみ医師の問診があります。診療情報提供書に、「個人栄養指導希望」とご記入ください。予約時に「糖尿病内分泌内科」または「消化器内科」と「個人栄養指導」の予約をお取りします。
- 地域の先生方、患者さんの意向に沿って、栄養指導は「1回のみ」「継続指導」のいずれも対応いたします。曜日や時間についても柔軟に対応いたします。

糖尿病内科専門医とフットケアの資格を有した看護師が、糖尿病患者様の足病変の発症や進展予防を目的に足のケアを行い、セルフケア方法を説明しています。必要な方には、2回目以降も定期的にケアを継続いたします。

### 対象：糖尿病で足病変のハイリスク(※)患者

- ※ハイリスク
- 1) 足潰瘍・足切断の既往がある
  - 2) 糖尿病神経障害、閉塞性動脈硬化症がある
  - 3) セルフケアができない方（高齢者、視力障害など）

### フットケアの内容

- 簡易神経障害検査：振動覚検査、アキレス腱反射、モノフィラメント検査  
※希望の方は、末梢神経障害検査（DPNチェック）も行います。
- 足浴 ● 爪や胼胝などの処置（胼胝・鶏眼・肥厚爪の処置、爪切り、グラインダーを使用）
- 保湿ケア ● セルフケア指導（観察の重要性、爪の切り方、靴の選び方など）

【治療が必要となった場合】は、当院皮膚科又は他院へご紹介します。

### 曜日・予約方法

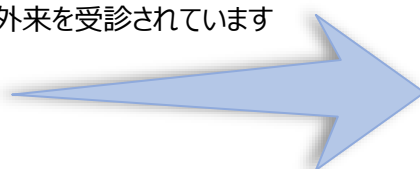
- 月・火・水曜日 14:00～、15:00～（2枠）
- 糖尿病内分泌内科宛て 診療情報提供書に、「フットケア外来希望」とご記入ください。

### ケアの一例の紹介

全ての爪が肥厚しており、特に第3趾の爪はそり上がり、足趾に刺さった状態でした。

#### 【ケア内容と経過】

1. 肥厚してそり上がった爪を除去
2. 爪による圧痕や皮膚色は徐々に改善
3. 肥厚爪の処置のため定期的にフットケア外来を受診されています



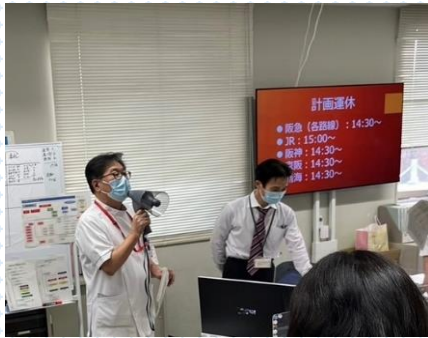
# 院内災害訓練を実施しました

当院の所在地である淀川区は南北に淀川と神崎川があり、線状降水帯や台風による大雨、津波による水害を受けやすい地域です。

当院は市町村災害医療センターであり、災害時に備えて BCP や災害マニュアルに基づいた訓練は重要で、水害を想定した院内災害訓練を令和 5 年 11 月 30 日に実施しました。

「降り続く大雨に神崎川の水位が上昇し続け、電車の計画運休も決定」という状況設定で、災害対策本部を立ち上げ、病院長の指揮のもとに情報収集と分析、方針決定、情報伝達、部門間の連携などを実際に行いました。事前準備で机上訓練もしていましたが、やはり実際に行動すると具体的な気づきやアイデアも出て、有意義な機会でした。

今後は、アイデアをマニュアルに落とし込んで、災害時の備えを充実させていきたいと思えます。



災害対策本部からの指示を各部門で情報共有しながら実施



振り返りで気づきを共有

## 第 38 回 十三臨床談話会のご案内〔十三地域連携カンファレンス〕

日時	内容	演者
2月8日 (木) 19:00~	『 糖尿病性腎臓病の治療戦略 ～当院での取り組みも含めて～ 』	大阪市立十三市民病院 糖尿病・内分泌内科 日浦 義和 先生
	『 NAFLD、MAFLD そして MASLD に関する最新の知見 』	大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 藤井 英樹 先生

開催形式 ハイブリッド形式（会場 + Web 配信）

会場 大阪市立十三市民病院 9F「すかいルーム」

備考 大阪府医師会生涯教育講座（1.0 単位：76 糖尿病、82 生活習慣）を取得予定です

## 市民公開講座のお知らせ

3月9日（土）10：30～第3回市民公開講座を開催いたします。

大腸がん診療を中心に、当院外科副部長貝崎先生、管理栄養士、皮膚・排泄ケア認定看護師の各専門分野3名が講演します。詳しい内容が決まりましたら、ホームページや院内掲示等でご案内いたします。



編集 〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-12-27

大阪市立十三市民病院 地域医療連携室

代表電話：06-6150-8000 直通電話：06-6150-8067

<https://www.osakacity-hp.or.jp/juso/>

